

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 生活協同組合おかやまコープ		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 701-0296 岡山県岡山市南区藤田564-178	
本票作成	部署名：総合マネジメント事務局				
主たる業種	分類コード	87	業種名：協同組合（他に分類されないもの）		
事業の概要	供給事業、共済事業、福祉事業 職員数：正規職員413人、定時職員：1525人				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	藤田本部・商品センター		岡山市南区藤田564-178	
	②	コープ総社東		総社市総社1370-3	
	③	コープ大福		岡山市南区大福314	
	④	コープ西大寺		岡山市東区西大寺上3丁目8-41	
	⑤	コープ福富		岡山市南区福富東1丁目5-2	
⑥	コープ鴨方		浅口市鴨方町鴨方1524-1		
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input checked="" type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 35 所 ●車両台数 (②該当の場合) 311 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(令和元年度)	(令和4)年度排出量	目標年度(令和6年度)
	11,786 t CO <sub>2</sub>	2,442 t CO <sub>2</sub>	10,607 t CO <sub>2</sub>

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和4)年度排出量
	①	藤田本部・商品センター	184 t CO <sub>2</sub>
	②	コープ総社東	140 t CO <sub>2</sub>
	③	コープ大福	130 t CO <sub>2</sub>
	④	コープ西大寺	112 t CO <sub>2</sub>
	⑤	コープ福富	93 t CO <sub>2</sub>
⑥	コープ鴨方	96 t CO <sub>2</sub>	

削減目標の達成状況	計画期間： 令和2年度 ～ 令和6年度 (5箇年度)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	(4)年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input type="checkbox"/> 原単位基準	79.3 %	10.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量		
		基準年度	(4)年度	目標年度
		CO <sub>2</sub> /( )	CO <sub>2</sub> /( )	CO <sub>2</sub> /( )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和4年度)	達成率等
指標の状況	食料品スーパー業	0.799 以下	0.796	100.4%

【削減状況の自己評価】

2021年度、店舗11事業所、オルガ本部の電力は一部中国電力から供給を受けていましたが、22年度は完全に地球クラブへ切り替わったことにより、排出係数が低下し、排出量の削減に繋がりました。

**【推進体制】**

環境サステナビリティ政策の中で、温室効果ガス排出量削減は数値目標化しており、年度の進捗状況を事務局にて集約し、組合員向けの資料へ実績を公表しています。また、職員向けには年度の基礎教育の中で進捗状況を報告し、全職員が意識できる環境づくりを構築しています。

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
全事業所	<p>(令和4年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・温室効果ガス削減のための定期職員教育を実施した。 (エコドライブ、アイドリングストップ、節電行動等)</li> <li>・冷暖房による電気使用量の削減に取り組んだ。</li> <li>・2022年度から、11店舗とオルガ本部の電力を(株)地球クラブに完全に切り替えた。</li> <li>・政府がすすめる節電プログラムへ参加し、各事業所へ節電の呼びかけ</li> </ul> <p>(今後実施予定分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き温室効果ガス削減のための職員教育を実施 ⇒環境・サステナビリティ行動手順書を新たに制定し、基礎教育を実施</li> <li>・冷暖房による電気使用量削減の推進</li> <li>・老朽化した空調機器の更新</li> <li>・管理基準に基づいた機器の運用</li> <li>・政府がすすめる節電プログラムへ参加し、各事業所へ節電の呼びかけ</li> </ul> <p>※電力会社から実施予定との情報有</p>

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	有	9事業所の屋根に太陽光パネルを設置し、2事業所は自家消費を行っている。
その他	無	

**【その他特記事項】**

特にありません